

年 月 日

審判長殿

■ 抗議申立者

チーム名	
氏名	

## 抗議書

大会名						
種目	No.	性別	距離	種目	組	レーン
		女子・男子・混合	m			
選手名			年齢区分			
抗議内容						

上記について、マスターズ水泳競技規則第 16 条の規定に基づき、抗議料¥10,000-を添えて、ご検討と取り消しをお願い申し上げます。

受付時間	時 分	審判長署名	
------	-----	-------	--

審判長判断	承認 <input type="checkbox"/> 棄却 <input type="checkbox"/>
	【棄却理由】

審判長の判定について  納得しました  納得できないので上訴します

申立者署名	
-------	--

大会総務判断	承認 <input type="checkbox"/> 棄却 <input type="checkbox"/>
	【裁定理由】

裁定日時	月 日 時 分	大会総務署名	
------	---------	--------	--

## ■ 預かり証

年 月 日

チーム名 \_\_\_\_\_

責任者名 \_\_\_\_\_ 様

¥ 10,000-

ただし、抗議料として

担 当

団体名

〒000-0000

住所

住所

TEL 00-0000-0000

※ 抗議料は、承認された場合、返金いたします。  
裁定結果が報告されるまで大切に保管してください。担当者印（サイン）無きは無効。

----- キ リ ト リ -----

## ■ 領収書

年 月 日

チーム名 \_\_\_\_\_

責任者名 \_\_\_\_\_ 様

¥ 10,000-

ただし、抗議料として

担 当

団体名

〒000-0000

住所

住所

TEL 00-0000-0000

## 日本マスターズ水泳協会競技規則

第 16 条 抗議 1 次の場合、競技に関する抗議ができる。(1) 規則や競技会における規定が、順守されていなかった場合。(2) 発生事象が、競技会の主催者や他の競技者によって引き起こされた場合。(3) 審判長の判断に納得できない場合。ただし、明らかな事実に対する抗議は認められない。2 抗議は、以下のように抗議書を提出しなければならない。所属チームの責任者（リーダー）が審判長に対して (1) 事象発生後 30 分以内に (2) 本協会規定の書式で (3) 預かり金 1 万円を添えて ※ 事象発生後 30 分以内とは、公式に発表した時間後 30 分以内とする。3 競技開始前にあらかじめ予見される事項についての抗議は、審判長の競技開始の合図が発せられる前までに提出されなければならない。4 提出された抗議書は、審判長によって検討される。審判長は、抗議を棄却した場合、理由を説明しなければならない。5 チームの責任者は、審判長の下した判断に不服がある場合は、大会総務に申し立てをすることができる。審判長の判断に異議がない場合、預かり金は、本協会または主催団体に徴収される。6 大会総務は、抗議書の内容を踏まえて、審判長ならびに該当審判員、監察員、その他必要と判断した担当者等から聞き取りをした上で最終的な裁定を行う。競技役員は大会総務を兼務することはできない。7 大会総務が下した裁定は、最終のものとなる。裁定結果はチーム責任者に対して説明される。抗議が受理された場合は従前の審判長判断は取り消される。その場合、預かり金は返却される。上訴が棄却された場合、預かり金は本協会または主催団体に徴収される。